



みどりと水鳥の里

YAMAGUCHI

山口まちづくり推進協議会だより

さわやか

第63号

回覧

令和5年12月28日発行

発行：山口まちづくり推進協議会

事務局：山口まちづくりセンター

Tel：04-2924-1224

第65回山口地区文化祭 コロナ禍以前の賑わいが戻りました

11月3日（金・祝）～4日（土）、山口まちづくりセンターで第65回山口地区文化祭が開催され、2,000人を超える来場者がありました。今回は好天に恵まれ、食べ物を売る模擬店も出せるようになったので、完全にコロナ禍以前の賑わいが戻りました。文化祭は、出展者、出演者にとっては日頃の成果を披露する場であり、来場された地域の皆さんにとっては交流の場です。いたるところで人の輪ができ、話に花が咲いていました。



元気いっぱいの皆さんが作った新鮮野菜、あっという間に売り切れました。



小中学校からもたくさん出展、自分の作品の前で家族の皆さんと記念撮影。



就任間もない新市長も忙しい中、駆けつけてくれました。



ゆったりとした踊りと華やかな衣装に会場の皆さんはすっかりハワイの気分。



町内会の文化祭も相乗り、山口のいろいろな方に見ていただくことができました。



今回初登場のキッチンカー、2台出ましたがどちらも長い行列ができました。

祝 山口地区自治連合会 自主安全活動表彰

11月16日（木）、所沢市民文化センター「ミューズ」で開催された令和5年度「所沢市防犯のまちづくり市民大会 所沢市暴力排除推進市民大会」において、山口地区自治連合会が所沢市防犯協会及び所沢市警察署から表彰されました。表彰内容は山口地区の組織的な自主安全活動推進です。

（個人表彰はあらためて次号で紹介します。）



まちづくり推進協議会の会議の場で初めて披露され、皆で称えました。

祝 上山口中開校40周年 10月にはタイムカプセルを掘り起し

上山口中は11月22日（水）に40周年の開校記念日を迎えました。それに先立ち、10月15日（日）に10年前※に埋めたタイムカプセルを掘り起こすイベントが開催されました。雨の中、当時在籍していた生徒・先生や地域の方約150名が参加し、掘り出した自分への手紙を読み、当時を懐かしみました。

2日後の17日（火）には現在校生たちが10年後の自分へ宛てた手紙をタイムカプセルに入れ、埋め戻しました。10年後も今回のように大勢の同窓生が集まって楽しく掘り起しができると良いですね。

※「さわやか」3号に10年前の記事があります。



気分は皆10年前の中学時代に帰っています。

11月11日(土)には全校生徒が参加して開校40周年記念の式典が開催され、市長、教育長をはじめとする方々からの祝辞を戴きました。厳かな式典の後の第2部ではパワーポイントで学校の歴史が紹介されました。

このような事業を継続していくのは簡単ではなくなりつつある時代ではありますが、実行委員の方や地域の方々の繋がりを大切にしているからこそ、共に学び思い出ある場所で再会できる感謝を忘れないでいて欲しいですね。40周年に携わった方たちが10年後もここで再会できることを願います。

祝 山口小開校150周年 11月には記念音楽会を開催

山口小は今年で開校150周年を迎え、5月には記念運動会、11月には記念音楽会を開催しました。

山口小は、明治政府により学制が公布された翌年の1873年(明治6年)に北野村、山口村、上山口村の三ヶ村組合立「狭山小学校」として開校しました。所沢市内で3番目に古く長い歴史のある小学校です。

開校の前年には新橋・横浜間に鉄道が開通したばかり、急激に近代国家へ変わる文明開化の時代に子どもたちは何を思い、どのような授業を受けていたのでしょうか。



昭和30年、上方に木造校舎、手前に運動場が見えます。写真提供:(株)沖電気コミュニケーションシステムズ



昭和37年まで使われていた校舎は平成30年に解体されました。(*「さわやか」*28号に関連記事があります)

今年も恒例の「奉納岩崎彫獅子舞※」開催

10月14日(土)、岩崎瑞岩寺で恒例の「奉納岩崎彫(ささら)獅子舞」(主催:岩崎獅子舞保存会)が開催され、会場に集まった大勢の人たちは悪病除け、火伏せの守りを願う獅子舞に見入りました。

舞の前後に舞場を清める棒使いは泉小と山口中の子どもたちが演じます。今年の彫子は瑞岩寺で頭を冠って舞うのは初めてということでしたが堂々と彫を摺っていました。多くの協力の下後継者は着実に育っています。※岩崎彫獅子舞は伝承四百余年の歴史があり、重松流祭囃子とともに所沢市無形民俗文化財に指定されています。



今年は久しぶりに青空の下での獅子舞披露となりました。

講演と絵本原画・資料展「手塚治虫と私」開催

10月7日(土)～8日(日)、山口まちづくりセンターで「手塚治虫と私」と題した講演と絵本原画・資料展が催されました。講師は漫画家・絵本画家の大野ゆたか氏です。大野氏は手塚治虫に師事し、虫プロのチーフアシスタントも務めた方で、現在山口地区にお住まいです。

講演は漫画家になりたいという若い頃の熱意と師手塚治虫に対する尊敬の念を強く感じる内容でした。世界に誇る日本のアニメの先駆けとなったそうそうたる漫画家との交流やトキワ荘での生活の話はリアル感に溢れ、著名な漫画家が身近に感じられました。

学習室2号では未発表作品も含む絵本原画や昔の写真などが展示されました。ほのぼのとした絵本原画を見ると虫プロ時代とは違う絵本画家としての大野ゆたかを感じることができました。



会場はほぼ満席、若い人も目立ちました。

地域福祉研修会開催「食を通したコミュニティづくり」

11月11日(土)、山口まちづくりセンターで山口地区地域福祉研修会(共催:山口まちづくり推進協議会地域福祉部会、所沢市社会福祉協議会)が開催されました。テーマは「人と人とのつながり 食を通したコミュニティづくりについて」、講師は一般社団法人まちづくり所沢代表理事 平山毅氏です。以下は平山氏からいただいたメッセージ(一部編集済)です。

私はトトロの森が好きで所沢に引っ越してきて、椿峰出身の建築家・藤村龍至さんとの出会いをきっかけに、山口中学校の正門前にシェアキッチンとシェアオフィスを併設した「椿峰キッチン」を現在準備中です。研修会ではこれまでのまちづくり活動と、椿峰キッチンで実現していきたい「ひとづくり」「ことづくり」「ものづくり」についてお話しさせていただきました。今回をきっかけにみなさまと様々な取り組みができればと思います。



講師の取り組みを興味深く聴きました。

地域環境部会 柳瀬川の児泉橋(こいづみばし)付近を清掃

10 月 13 日(金)、山口まちづくり推進協議会地域環境部会による柳瀬川の児泉橋付近の清掃が行われました。この辺りは橋の上からポイ捨てされたごみが目立つ場所で、部会の活動の一環として毎年実施しています。今年は異常な暑さの影響で雑草の伸びが激しく、橋の下にはスズメバチの巣もあり、大変でした。



集めたごみの中には古いテレビも！



「ポイ捨て防止」啓発の旗を立てました。



清掃活動に参加した皆さんです。

柳瀬川最上流の秋の大規模清掃 上山口中生徒も参加

11 月 12 日(日)、恒例となっている柳瀬川最上流の秋の大規模清掃が行われ、上山口中の生徒も大勢参加しました。(主催：柳瀬川の最上流をきれいにする会)

会員は高橋(たかばし)近くの花壇の手入れをするとともに、流域の枯れ木や枯れ枝などの大きなごみを片づけました。中学生は高橋から上流に向かって川の中を歩きながらヘドロを流し、ごみ拾いもしました。

清掃終了後、川辺公民館広場で懇親会が行われました。コロナ禍の影響によりこの数年は清掃のみ、昨年からは大人のみでの懇親会でしたが、中学生も交えての懇親会がやっと復活する運びとなりました。

懇親会では埼玉県川越県土木事務所をはじめ日頃お世話になっている方々の挨拶を戴きました。また、上山口中創立 40 周年記念式典において、小山校長から長年にわたる教育活動への貢献に対する感謝状が贈られたとの報告もありました。

引き続き、会員と PTA 本部それぞれから手作りの焼きそばと炊き込みご飯の提供があり、待ちに待った軽食タイムとなりました。地域・学校・保護者が一体となり子どもを見守っていると感じる会でした。



中学生は高橋から上流に向かってごみを拾いながら川の中を歩きました。



公民館広場で中学生も交えた懇親会を行うのは久しぶりです。

菩提樹と上山口の田んぼで稲刈り 秋の風情たっぷりです

9 月 24 日(日)と 10 月 7 日(土)は菩提樹の田んぼ(主催：菩提樹田んぼの会)、10 月 14 日(土)は上山口の田んぼ(主催：「上山口地域ふるさと創生」を進める会)で稲刈りが行われました。どちらの稲もたわわに頭を垂れており、今夏の猛暑による影響は少なかったようです。

上山口の田んぼでは昔ながらの足踏み脱穀を見たかったのですが、今年から機械に変わり残念でした。



菩提樹田んぼ：赤とんぼが飛び交い、懐かしさを感じる里山の原風景です。



上山口田んぼ：皆で作業を分担、息の合った仲間なので手際が良いです。

シリーズ(62) 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう！ 鳩峰八幡宮や八坂神社、久米川の古戦場など歴史的な見所一杯です②

新田義貞軍は小手指から椿峰、地蔵峯、中峯、山王峯、浅間、上山口、山口、吾妻地区へと広範囲に進軍しました。国の重要文化財となった「元弘の板碑」は文化年間(1804~18)に臨済宗福寿山徳蔵寺(東村山市諏訪町)に移されました。その後平成 15 年、多くの方々の協力により徳蔵寺に板碑記念館が完成、寺に保存されていた元弘の板碑の他、義貞公鎌倉稲村ヶ崎執刀の図、宝篋印塔、五輪塔などが見学できるようになりました。(毎週・月

は休館)見学会など今後計画致したいと思ひます。山口観音には新田義貞必勝祈願として、桜と白馬などが祀られています。

山口地区では太平記に沿い、過去3回に分けて群馬県・生品神社から鎌倉までの道を辿る歴史探訪勉強会を行いました。(機会がありましたら今後一部を紹介しします)。

次号では久米川の古戦場跡などをご紹介しますお楽しみに！



鳩峰八幡宮 新田義貞に関する兜かけの松(碑)など



徳蔵寺(板碑保存館)

(神藤年三氏寄稿)

山口地区の催し物情報・参加者募集

※の催し物は場合によっては中止となることがあります。詳細はお問合わせ下さい。

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育てひろば* 共催：母子愛育班・更生保護女性会・山口まちづくりセンター	日時 1月10日、2月7日、3月6日(水曜日) 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター(和室) 内容 乳児の子育て支援と交流 毎月イベントを開催します！ 1月10日：保育士さんと遊ぼう パートⅢ 2月7日：絵本とピアノのポケットシアター 3月6日：企画中	対象 乳児とその保護者 参加費 無料(イベントによって発生することがあります) 申込み 当日、自由参加 イベントは申込みが必要です。詳細は所沢市ホームページなどでご確認ください。「子育てひろば 山口まちづくりセンター」で検索。
山口子ども文庫おはなし会* 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口まちづくりセンター	日時 本の貸し出し：1月13日、20日、27日、2月3日、10日、17日、24日、3月2日、9日、16日、23日(原則毎月第1週から第4週の土曜日) 午前10時～12時 おはなし会：1月はお休み、2月3日、3月2日 場所 山口まちづくりセンター(学習室3号)	
山口とこしゃんくらぶ 共催：山口地域包括支援センター、山口まちづくりセンター	日時 1月12日、26日、2月9日、16日**、3月8日、22日(第2、4金曜日、**は第3) 午後1時40分～、受付は午後1時30分～ 場所 山口まちづくりセンター(ホール) 内容 高齢者が元気になるための椅子に座ってもでける体操です。	申込み 事前申し込み制です。(定員40名)現在募集中 問合せ 山口まちづくりセンター(Tel2924-1224) 参加費 無料 持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど
地域交流会めくもい広場* 主催：山口まちづくりセンター	日時 1月17日(水)、2月16日(金)、3月お休み 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター(学習室2号) 内容 交流と仲間づくり	対象 高齢者と障害のある方 申込み 当日、自由参加 参加費 100円(当日いただきます)
第77回所沢市山口地区二十歳のつどい 主催：所沢市、所沢市教育委員会、第77回山口地区二十歳のつどい実行委員会	日時 1月8日(祝・月)10:30～ 場所 山口まちづくりセンター(ホール)	対象 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方
山口地区安全安心推進研修会 主催：山口まちづくり推進協議会地域安全部会	日時 3月2日(土)午前10時～ 場所 山口まちづくりセンター(ホール) 内容 検討中	申込み 未定
図書館おはなし会* 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 1月13日、27日、2月休館、3月9日、23日(それぞれ土曜日) 午前10時30分開場 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 4歳以上(保護者の方も一緒に) 問合せ 椿峰分館(Tel2924-8041)
図書館親子おはなし会* 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 1月17日(水)、2月休館、3月20日(水) 午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場所 所沢図書館椿峰分館	対象 0歳から3歳まで(保護者の方も一緒に) 問合せ 椿峰分館(Tel2924-8041)

編集後記

今年は記録すくめの異常気象でした。地球温暖化の影響と思われます。入間市でクマガイ目撃され、山口ではイノシシが出回っています。これは自然の生態系が崩れ始めている証ではないでしょうか。疲弊し荒れ果てていく地球と自然環境を肌で感じ、これまでにない危機感を覚えた1年でした。来年は穏やかな年になって欲しいですね。(新居)

広報委員：新居亨一(地域環境部会)、渡辺栄一(地域振興部会)、吉永協子(地域福祉部会)、杉浦佳子(青少年育成部会)、遠藤健志(学習文化部会)、濱松信勝(地域安全部会)



山口まちづくり推進協議会